

〈業績目録記入例〉

[○ ○ 専攻]

【論文著書】

(英文著書)

- ・ Author 1, Author 2, Author 3. Brunnstrom's clinical kinesiology. 5th ed, Philadelphia, FA. Davis, p.266-267, 1996

(和文著書)

- ・ 著者名 1, 著者名 2, 著者名 3. Fabry 病, 心エコーハンドブック 心筋・心膜疾患 (竹中克, 戸出浩之 編 金芳堂, 東京) p.94-99, 2014

(英文論文)

- ・ Author 1, Author 2, Author 3. Prognostic factors for progression of early- and late-stage calcific aortic valve disease in Japanese: The Japanese Aortic Stenosis Study (JASS) Retrospective Analysis. Hypertens Res, 33 (3): 269-274, 2010

(和文論文)

- ・ 著者名 1, 著者名 2, 著者名 3. 裁判員裁判と精神鑑定 . 広汎性発達障害の事例, 精神科 24 (2): 216-225, 2014

【学会発表】

(国際学会)

- ・ Author 1, Author 2, Author 3. Right ventricular diastolic filling time is an accurate parameter to estimate pulmonary pressure: comparison echocardiographic right ventricular diastolic function with invasive pulmonary hemodynamic variables. Scientific Session of American Heart Association, 2012 年 11 月 (Los Angeles, USA)

(国内学会)

- ・ 著者名 1, 著者名 2, 著者名 3. 正常駆出率の低圧較差重症大動脈弁狭窄症では脈波伝搬速度による動脈硬化度が高い, 第 61 回日本心臓病学会学術集会, 2013 年 9 月 (熊本)

【講演】

- ・ 講演者名. 看護倫理. 公益社団法人鹿児島県看護協会平成 27 年度研修会, 2016 年 1 月(鹿児島市)

【その他】

(報告書等)

- ・ 報告者名 1, 報告者名 2, 報告者名 3. メチル水銀中毒の予防及び治療に関する基礎研究. 国立水俣病総合研究センター年報 39(7): 12-15,2019

(座長等)

- ・ 座長名. 日本精神保健看護学会第 29 回学術集会・総会, 第 4 群リエゾン看護・専門精神看護, 2019 年 6 月. (名古屋)

(研修会等)

- ・ 講演者名. より良き日常生活のために～「痛み」とどう付き合うか?～. 出水郡医師会学術講演会, 2019 年 6 月 (出水市)

*業績の記載は上記の順番で記載してください。

*著者名は、全員記載してください。各専攻の教員名の下に下線を設けてください。

*学会、講演等の国内開催地は、県内は市長村名（「鹿児島市」、「天城町」）、県外は都道府県名（「熊本」、「東京」、「大阪」、「北海道」）を記載してください。